

「休眠預金等活用審議会における議論の中間的整理」への意見

休眠預金等活用の基本方針策定に向けた地方公聴会

～中間的整理について～

※お名前 池谷 奉文
イケヤ ホウブン

※所属団体 公益財団法人 日本生態系協会 ※団体としての意見

※年齢 70歳代

※性別 男性

※住所 東京都

※メールアドレス head_office@ecosys.or.jp

※確認用メールアドレス head_office@ecosys.or.jp

※電話番号 03-5951-0244

【ご意見】

主要論点 2 休眠預金活用により優先的に解決すべき社会課題 について

「持続可能なくにつくり・地域づくりの基盤である『自然環境の保全・再生』」が挙げられる。この社会課題の解決のため、50以上の団体が、各地で地元自治体の取組を補完するナショナル・トラストを推進している。子どもや若者の健全な育成、観光振興や都市・農村交流等を通じた地域活性化の基盤となる「自然環境（土地）」を確保し守る活動であるが、担い手の育成等、多くの団体において活動の自立・発展が課題となっている。